

中間市子ども・子育て支援事業計画における 「量の見込み」と「確保方策」について

【考え方】

- 策定する子ども・子育て支援事業計画に掲載する、「各事業の量の見込み（ニーズ）」（必須事項）を決めるものです。この見込みを基に、今後の確保方策を決定します。
- 掲載している11事業は、「地域子ども・子育て支援事業」として計画に記載するもの（必須）です。
- 「ニーズ調査結果」は、すべて国が示した「量の見込みの算出等のための手引き」に基づき算出した数値です。（ニーズ調査を行っていない項目については市独自で見込んだ数値となっています。）
- 算出した「ニーズ調査結果」が実績値と大きく乖離しているものについては、「検討案」として数値及びその考え方を示しています。

(事業名) 延長保育事業

No.	事業内容
1	保育認定を受けた子どもについて、通常の利用日及び利用時間以外の日及び時間において、認定こども園、保育所等において保育を実施する事業

1. 量について

	実績				
	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
実利用人数 (人)			446	479	482
延べ利用人数 (人日)			8,941	10,208	11,322
保育所児童数 (0~5歳)	938	935	886	915	920

	平成25年度 実績	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
ニーズ調査による推計(人)	482	446	436	426	413	407
実績値による推計(人)		576	561	550	532	524
2・3号児童数 (0~5歳)		1,100	1,071	1,050	1,015	1,000

■ 量の見込みの考え方

ニーズ調査結果	・0~5歳を対象として利用意向率により算出。
実績値結果	・H25年度の保育所児童数に占める延利用者の割合を考慮して算出。
最終推計案	・将来推計人口に基づく保育所利用人数考慮すれば、国の手引きどおりで算出した数値でも問題は少ないと考える。

2. 確保方策について

<p>【延長保育事業(現状)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在本市には6つの認可保育所があり、すべての保育所において「延長保育」を実施しています。 ・実施施設：「さくら保育園」、「中間保育園」、「双葉保育園」、「砂山保育園」、「深坂保育園」、「中間みなみ保育園」
--

(事業名) 放課後児童健全育成事業 (放課後児童クラブ)

No.	事業内容
2	保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に対し、授業の終了後に小学校の余剰教室、児童館等を利用して適切な遊び及び生活の場を与えて、その健全な育成を図る事業

1. 量について

	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
実利用人数 (人)		342	335	332	375
小学校低学年 (6~8歳)	1,108	1,037	1,016	953	941

	平成25年度 実績	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
ニーズ調査による推計 (人)	375	480	480	480	477	465
実績値による推計 (人)		783	783	787	796	782
小学生全員 (6~11歳)	941	1,964	1,966	1,976	1,997	1,963

■ 量の見込みの考え方

ニーズ調査結果	・ ニーズ調査結果には小学4～6年生を含む。(平成24年度実績は小学3年生まで。)
実績値結果	・ H25年度の保育所児童数に占める実利用者の割合を考慮して算出。
最終推計案	・ 将来推計人口の減少及び小学4年生以上の意向率を考慮すれば、国の手引きどおりで算出した数値でも問題は少ないと考える。

2. 確保方策について

<p>【放課後児童健全育成事業 (現状)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在、本市には8つの放課後児童クラブがあります。 ・ 実施施設：「北学童保育所」、「西学童保育所」、「東学童保育所A」、「東学童保育所B」、「南学童保育所」、「底井野学童保育所」、「中間学童保育所」、「東幼稚園学童保育クラブ」
--

(事業名) 子育て短期支援事業

No.	事業内容
3	保護者の疾病等の理由により家庭において養育を受けることが一時的に困難となった児童について、児童養護施設等に入所させ、必要な保護を行う事業（短期入所生活援助事業（ショートステイ事業））

1. 量について

	実績				
	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
実利用人数 (人)			0	8	20
延利用人数 (人日)	23	4	0	8	97
対象児童数 (0～5歳)	2,011	1,949	1,924	1,889	1,878

	平成25年度 実績	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
ニーズ調査による推計 (人日)	97	20	20	19	19	18
実績値による推計 (人日)		19	19	18	18	17
対象児童数 (0～5歳)		1,792	1,750	1,712	1,658	1,634

■量の見込みの考え方

ニーズ調査結果	・すべての家庭を対象として、「実際に利用した」又は「子どもだけで留守番させた」と回答した割合及び利用（希望）平均日数により算出。
実績値結果	・H25年度の保育所児童数に占める実利用者の割合を考慮して算出。
最終推計案	・実績値による推計との乖離は小さく、国の手引きどおりで算出した数値でも問題は少ないと考える。

2. 確保方策について

【子育て短期支援事業（現状）】
<ul style="list-style-type: none"> ・本市では、児童を養育している家庭の保護者が、疾病等の社会的な事由により、家庭における児童の養育が一時的に困難になった場合に、児童福祉施設等において一時的に養育することができる事業を実施している。 ・実施施設：「鞍手乳児院」、「報恩母の家」（岡垣町）

(事業名) 地域子育て支援拠点事業

No.	事業内容
4	就学前児童及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報提供、助言その他の援助を行う事業

1. 量について

	実績				
	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
延利用人数 (人日)				6,824	7,750
対象児童数 (0~2歳)	1,011	979	964	910	890

	平成25年度 実績	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
ニーズ調査による推計 (人回)	7,750	1,619	1,603	1,555	1,525	1,494
実績値による推計 (人日)		7,332	7,262	7,045	6,905	6,766
対象児童数 (0~2歳)		842	834	809	793	777

■ 量の見込みの考え方

ニーズ調査結果	・ 0~2歳のみを対象として利用意向率と利用意向回数により算出。
実績値結果	・ H25年度の保育所児童数に占める延利用者の割合を考慮して算出。
最終推計案	・ 実績値による推計との乖離は大きく、国の手引きどおりで算出した数値は検討事項。

2. 確保方策について

【地域子育て支援拠点事業（現状）】

- ・ 本市では、子育て家庭に対する育児の支援を行うことにより、親の育児力を高めるとともに、地域社会における子育てを支援する基盤の形成を図るため、「中間市子育て支援センター」を設置している。
- ・ 実施施設：「中間市子育て支援センター」、「子育てサロン」

(事業名) 幼稚園における在園児を対象とした一時預かり (預かり保育)

No.	事業内容
5	幼稚園における在園児を対象とした一時預かり (預かり保育)

1. 量について

	実績				
	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
延利用人数 (人日)			34,105	25,705	23,697
幼稚園児童数 (3~5歳)	575	574	584	566	574

	平成25年度 実績	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	
	二一ズ調査による推計 (人日)	23,697	1号	2,908	2,804	2,764	2,647
	2号		39,248	37,843	37,306	35,736	35,406
	合計		42,156	40,647	40,070	38,383	38,029
実績値による推計 (人日)			16,679	16,101	15,853	15,193	15,027
1号児童数 (3~5歳)			404	390	384	368	364

■ 量の見込みの考え方

二一ズ調査結果	・ H25年度の保育所児童数に占める延利用者の割合を考慮して算出。
実績値結果	・ H25年度の保育所児童数に占める延利用者の割合を考慮して算出。
最終推計案	・ 実績値による推計との乖離は大きく、国の手引きどおりで算出した数値は検討事項。

2. 確保方策について

<p>【幼稚園における在園児を対象とした一時預かり (現状)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在、市内の幼稚園においては在園児を対象とした「一時預かり」を実施しています。 ・ 実施施設：市内にあるすべての幼稚園 (※「中間西幼稚園」はH24年度より休園)
--

(事業名) 一時預かり事業 (幼稚園における在園児を対象とした一時預かり以外)

No.	事業内容
6	家庭において保育を受けることが一時的に困難となった就学前児童について、主として昼間において、認定こども園、幼稚園、保育所、地域子育て支援拠点その他の場所において、一時的に預かり、必要な保護を行う事業 【複数の事業の合算】 ・一時預かり保育 ・子育て援助活動支援事業 ・トワイライトステイ

1. 量について

	実績				
	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
実利用人数 (人)				85	83
延利用人数 (人日)	1,258	1,201	993	1,209	1,423
未就園児童数 (0~5歳)	536	502	479	443	395

	平成25年度 実績	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
二一ズ調査による推計 (人日)	1,423	5,543	5,425	5,300	5,142	5,063
実績値による推計 (人日)		2,014	1,967	1,924	1,863	1,834
未就園児童数 (0~5歳)		559	546	534	517	509

■ 量の見込みの考え方

二一ズ調査結果	・全家庭の0~5歳を対象に利用意向率と利用意向日数により算出。
実績値結果	・H25年度の保育所児童数に占める延利用者の割合を考慮して算出。
最終推計案	・平成27年度の量の見込み5,543人は実績1,423人の約4倍と乖離が大きい。現在の一時預かり事業の利用状況を考慮すると、保育所、幼稚園を利用する家庭は当該一時預かり事業を利用する可能性は低いことから、「実績値による推計」を採用。

2. 確保方策について

【一時預かり事業 (現状)】 ・現在、市内の4つの保育所において「一時預かり事業」を実施しています。 ・実施施設: 「さくら保育園」、「砂山保育園」、「中間保育園」、「双葉保育園」
--

(事業名) 病児・病後児保育事業

No.	事業内容
7	保護者が就労している場合等において、体調不良の児童を、病院・保育所等に付設された専用スペース等において、看護師等が一時的に保育等する事業

1. 量について

	実績				
	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
実利用人数 (人)				9	4
延利用人数 (人日)	31	24	50	15	10
対象児童数 (0～8歳)	3,119	2,986	2,940	2,842	2,819

	平成25年度 実績	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
	ニーズ調査による推計(人日)		4,437	4,333	4,239	4,105
検討案①(人日)	10	48	47	46	45	44
検討案②(人日)						
対象児童数 (0～8歳)		2,793	2,751	2,704	2,623	2,566

■量の見込みの考え方

ニーズ調査結果	・ H25年度の保育所児童数に占める延利用者の割合を考慮して算出。
検討案①	・ H23年度の対象児童数に占める実利用人数の割合を考慮して算出。ただし、ニーズ調査による推計とはきわめて乖離が大きくなっている。
検討案②	・ 就業している保護者のうち、「(病児・病後児保育、ファミリーサポートセンターを)実際に利用した」「子どもだけで留守番させた」割合及び利用平均日数で算出予定。

2. 確保方策について

<p>【病児・病後児保育事業(現状)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市では、病気の回復期等にあり集団保育等が困難な児童を施設で一時的に預かることにより、保護者の子育てと就業の両立を支援するために本事業を実施しています。 ・実施施設：「遠賀中間医師会おんが病院」(※病後児保育：さくら保育園)
--

(事業名) 利用者支援事業

No.	事業内容
8	(新規) 子ども又はその保護者の身近な場所で、教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供及び必要に応じ相談・助言等を行うとともに、関係機関との連絡調整等を実施する事業

1. 量について

	参考実績 (子育て相談)				
	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
相談件数 (件)	172	216	152	205	229

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
推計 (箇所)	4	4	4	4	4

■ 量の見込みの考え方

根拠	<ul style="list-style-type: none"> 国が示した手引きには具体的な算出方法がないため、窓口4箇所とした。 なお、過去の実績については「相談件数」を記載している。
----	--

2. 確保方策について

<p>【利用者支援事業 (新規)】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施場所：「こども未来課」、「子育て支援センター」、「保健センター」、「さくら保育園」

(事業名) 妊婦健康診査

No.	事業内容
9	妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊婦に対する健康診査として、①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施する事業。妊娠届出を早い時期に行うことで、個人負担を少なく、健康管理ができるようにする。

1. 量について

	実績				
	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
受診人数 (人)	519	514	503	457	450

	平成25年度 実績	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
実績値による 推計 (人)	450	434	412	391	371	352

■ 量の見込みの考え方

根拠	・実績及び今後の推計人口を基に見込んだ。
----	----------------------

2. 確保方策について

<p>【妊婦健康診査（現状）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施機関：中間市（保健センター） ・委託先：福岡県医師会、福岡県助産師会、 1市4町（遠賀4町）にある県の助産師会に未加入の助産院（1か所）
--

(事業名) 乳幼児家庭全戸訪問事業

No.	事業内容
10	生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業

1. 量について

	実績				
	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
延べ訪問件数 (件)	292	261	264	230	260

	平成25年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
実績値による 推計(人)	260	256	243	231	219	208

■量の見込みの考え方

根拠	・実績及び今後の出生見込数を基に見込んだ。
----	-----------------------

2. 確保方策について

<p>【乳児全戸訪問事業（現状）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施機関：中間市保健センター

(事業名) 養育支援訪問事業

No.	事業内容
11	養育上の悩みを抱える家庭や、支援が必要でありながら積極的に自ら支援を求めていくことが困難な状況にある家庭に対して、支援員が家庭訪問し、適切な援助や相談を行うことにより、児童虐待の発生・再発防止を図る。

1. 量について

	実績				
	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度
訪問人数 (人)	249	386	366	317	313

	平成25年度 実績	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
実績値による 推計 (人)	313	410	410	400	400	400

■ 量の見込みの考え方

根拠	・実績を基に見込んだ。
----	-------------

2. 確保方策について

<p>【養育支援訪問事業（現状）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施機関：中間市こども未来課家庭児童相談係
--